

年度	受託名	委託者	調査内容
平成20年度 H20.4.15 H20.2.1 3.31	40周年記念誌作成業務(印刷代追加含む)	株式会社総合開発機構	(株)総合開発機構の創立40周年の記念誌作成である。 (株)総合開発機構は、民間会社であるにもかかわらず、三河港開発の事業面における主要な一角を担った公共的性格を有する民間会社であることを提示した。さらに、本機構が、将来にわたって新たな展開を模索する手がかりとなる、多様な地域の可能性や地域像を、東三河地域のみならず、三遠南信地域に拡大して提示している。
	市民意識調査業務委託	豊橋市	市民の市政参加の一環として、市政における市民の評価と要望事項を把握することを目的として、「多文化共生」「市民協働によるまちづくり」「パブリックコメント」「リニューアルした「広報とよはし」」「住宅用火災警報器の設置」「防災対策」「中心市街地」「消費者購買動向」「豊橋市美術館」「自然史博物館の利用状況」「外食栄養成分表示」の計12項目を重点とした市民アンケート調査を行った。
	豊川・宝飯バイオマスタウン構想策定業務委託	豊川市	豊川・宝飯地域を対象としてバイオマスの賦存量、バイオマスの利用技術動向等を調査し、農業が抱える諸課題やバイオマス利活用の地域の動き等を踏まえながら、せん定枝等のバイオマスの利活用方向や重点プロジェクトを検討し、バイオマスタウン構想を策定した。
	平成20年度国土政策関係研究支援事業助成金	財団法人日本地域開発センター	本研究は、国土計画の新たな指針として策定された国土形成計画広域地方計画を例に、全国の都道府県および全国県境地域の広域地方計画対応、県境地域ガバナンスを地域比較から把握し、県境地域づくりを促進するための広域地方計画のあり方を検討した。また、県境地域ガバナンスを形成する手法として県境地域での計画策定を想定し、三遠南信地域の事例から県境地域計画の合意形成プロセス分析と、地域関係者の評価を把握した。これらから、県境地域における地域ガバナンス形成を促進する方策を検討した。
	豊橋市消費者購買動向基礎調査業務委託	豊橋市	豊橋市では、平成9年、平成12年、平成15年の3回に渡り、豊橋市消費者購買動向基礎調査を行い、豊橋市民の購買行動の把握に努めてきた。 こうした趨勢の中、豊橋市では平成13年に策定した豊橋市基本構想・基本計画において、「魅力ある商業地の形成」を掲げ、各商業集積の特性を生かし、かつ全体としてバランスのとれた商業地の形成を図ろうとしている。 本調査では、第3回調査に引き続き、商業環境の変化と消費者購買行動の変化について分析し、特に各商業集積で集客している消費者の特徴を把握し、本市の商業活性化に資することを目的として実施した。
	平成20年度自立的な地域づくりからみた道路整備効果検証業務	国土交通省中部地方整備局 東海幹線道路調査事務所	三河地域をモデル地域として、地域計画や自立的な地域づくりにおける直轄道路事業を中心とした道路整備の位置づけを整理し、地域づくりの視点からみた道路整備効果を検証した。具体的には、自立的な地域づくりに資する道路整備手法について、①広域地域形成戦略に果たした道路整備効果・課題、②企業戦略や企業活動に対する道路整備効果・課題、③医療・福祉・教育等の住民生活に対する道路整備効果・課題、④農林業物流への道路整備効果・課題を検証した。上記の検討を踏まえ、地域計画や自立的な地域づくりに資する道路整備手法の提案を行った。
	豊橋総合動植物公園の指定管理者指定申請にかかる企画案作成支援業務	財団法人豊橋みどりの協会	平成20年度に募集がかけられた豊橋市からの豊橋総合動植物公園の指定管理者に、財団法人豊橋みどりの協会が参加申し込みするにあたり、その企画案作成業務として協力した。 具体的には、豊橋総合動植物公園の運営方向施設のあり方の議論、打合せの参加、企画書、申請書の作成及びプレゼンテーションへの指導、アドバイスの提言を行った。
	平成20年度三河港臨海部防災体制検討業務	国土交通省中部地方整備局 三河港湾事務所	三河港において、平成19年度に学識者、三河港周辺企業、港湾管理者、地方公共団体等の関係者で組織された「臨海部立地企業BCM研究会」において臨海部の防災体制を構築するための課題等が抽出され、その課題から、地元地域の防災能力、臨海企業の事業継続などが挙げられており、また、地元自治体と臨海部企業との関係強化が求められている。 本調査は上記課題を解消するにあたり、地元自治体が作成している地域防災計画の内容を分析・整理し、臨海部企業と地元自治体など関係者に対するアンケート調査から港湾に対するニーズ等の把握をした。上記内容を踏まえ、課題に沿った研究テーマを設定して関係者による研究会を開催し、港湾行政の取組みや関係機関への支援内容を取りまとめた。
	平成20年度広域ブロック自立施策等推進調査 (「三遠南信流域都市圏」魅力・活力向上に関する調査)	関東経済産業省	本調査は、三遠南信地域連携ビジョンの基本方針に盛り込まれた「持続発展的な産業集積の形成」及び「中山間地域を活かす流域モデルの形成」に重点を置くものであり、三遠南信地域連携ビジョンの推進組織である「三遠南信地域連携ビジョン推進会議」(通称「SENA」、事務局:浜松市企画課)を中心に、地域物産の販路拡大に関して「三遠南信流域都市圏」の持続発展的な産業集積の形成や中山間地域の自立に資することを目的として実施した。 具体的には、中山間地等に点在している少量分散型の地域資源の商品化を考慮した「地域物産販路拡大調査」、農商工連携への利活用が可能な資源を活かした産業クラスターづくりの推進を目的とした「農商工連携可能性調査」を行った。
	三河山間地域集落における将来人口推計業務	愛知県	三河山間地域は全体として、人口の流出や高齢化の進行、地域の主産業である農林業の停滞など、厳しい環境にある。その中でも、幹線道路から離れた地理的条件のより厳しい地域の集落などでは、過疎化・高齢化の進行が著しく進行しており、集落機能の維持が困難になりつつある。 本調査では三河山間地域の集落を対象に、就業・就学条件等、三河山間地域を取り巻く環境を踏まえ、人口の増減要因を勘案した将来人口の算出方法及びその考え方を整理し、集落人口の将来推計を行った。 本調査結果は、「あいち山村振興ビジョン」の基礎的資料として活用されている。
	山間地域活性化・定住推進プログラム作成委託業務	豊橋技術科学大学	第2東名高速道路(新東名)新城インターチェンジ(IC)周辺開発にかかわる地域診断と、新東名IC所在地の地域開発計画調査結果を参考に、新城IC周辺地区の整備の方向性に関する検討を実施・支援した。 具体的には、新東名と新城ICの建設に伴って発生している国道151号(R151)のアクセス道路、R151の路線変更・改良計画さらに地域道路の整備路線などのネットワークを明らかにした上で、IC周辺開発として予定されている工業団地開発とそのアクセス道路などの問題点を指摘した。IC周辺地区が大きく変貌する中で、今後の地域整備の視点として、歴史観光の展開を示唆した。
	豊川流域圏情報収集	国土交通省中部地方整備局 豊橋河川事務所	三河湾流域圏における情報提供の充実化を図るため、豊川流域圏を対象とし、森・川・海に関する環境保全活動等の情報収集を行い、それを活用してメールマガジンを媒体とした情報提供資料を作成した。
	幹線道路網基礎調査業務委託	浜松市	本業務は、高規格幹線道路における、浜松市が道路整備を行う高規格幹線アクセス道路等の現状を踏まえ、道路整備事情が、アクセス道路沿線の地域住民の生活や地域の経済活動等に与える影響を整理し、アクセス道路整備の方向性について検討した。具体的には、地域企業の経済活動の意向や、地域住民の行動志向を把握し、高規格幹線道路(三遠南信自動車道)の現道整備水準による経済活動や生活への影響、現道活用区間における道路整備ニーズを明らかにし、高規格幹線道路(三遠南信自動車道)における現道活用区間の道路整備の方向を検討した。
	三河港臨海部における中古自動車ビジネス及び産業観光の推進調査委託業務	三河港振興会	本業務は、中古自動車等オークション運営企業に対するヒアリング調査、中古車物流を担う流通業者に対するヒアリング調査等を通じて、中古車輸出の動向、中古車輸出港の諸要件等を抽出し、三河港の中古車輸出拡大に向けた取り組みの方向性を整理した。また、三河港の賑わいある交流拠点の形成を目指した取り組みとして、臨海部企業および観光関連企業・団体等へのヒアリング調査から三河港地域における産業観光の展開の可能性を検証した。
	報告書作成業務	株式会社東海日日新聞社	将来的な地域メディアのあり方について、以下の二点を検討した。 ①東三河地域の状況を統計的に明らかにすることで、地域メディアのもつ必要性 ②アンケート調査を実施することで、地域メディアの必要性、将来要望
	東三河生物多様性保全事業のうちテキスト基礎編作成業務	東三河自然環境ネット	東三河地域の生物多様性保全活動を行うための内容を盛り込んだ資料を作成した。
	都市の基礎データ収集整理業務	飯田市企画課	全国の都市圏域における市町村毎の、人口動態(国勢調査等)、事業所・企業動態(事業所・企業統計等)、工業動態(工業統計調査等)、商業動態(商業統計調査)など基礎指標を収集、整理した。
	平成20年度産学連携人材育成事業(産学人材育成パートナーシップ事業ニューアグリビジネス展開のための農商工垂直統合人材育成事業)に関する再委託	株式会社豊橋キャンパスイノベーション	農商工垂直人材の育成を目指し、ビジネス展開時に必要な人材のスキル・レベルの内容調査、自社内での知識・ノウハウの蓄積が難しい分野の調査、人材育成プログラムに求められる内容、手法等を調査した。
豊橋地域におけるアグリ・コンプレックスの形成促進に係る調査報告	食農産業クラスター推進協議会	東三河地域の農業、農業関連企業等の動きや、農業を取り巻く環境変化等を踏まえ、豊橋地域におけるアグリ・コンプレックスの形成促進の方向を明らかにした。	